

平成 23 年度 学校経営

薩摩川内市立大馬越小学校

1 経営の基底

日本国憲法，教育基本法や教育関係諸法規に基づき，県・地区・市の教育行政方針及び重点施策を受け，児童や地域の実態・要請を踏まえつつ連携を図り，また，創立 132 年の本校の歴史や伝統を生かしながら，著しく変化する国際社会を自ら切り拓く，心身ともに健康で調和のとれた人間性豊かな児童の育成に努める。

2 教育課題

- (1) 小中一貫教育や複式学習指導の充実による基礎学力の定着・向上
- (2) やさしさや思いやりに満ちた豊かな心の育成
- (3) 粘り強く，たくましい気力・体力づくり
- (4) 地域に根差した，特色ある開かれた学校づくり

3 学校教育目標

自ら意欲的に学び続ける確かな学力と，社会の変化に主体的に対応する柔軟な思考力・創造力・表現力，コミュニケーション能力や人間関係構築力を備えた，人間性豊かで心身ともにたくましい大馬越の子どもを育成する。

【校訓】

か し こ く ・ や さ し く ・ た く ま し く

【キャッチフレーズ】

汗 と 読 書 と あ い さ つ で 心 の 光 る 学 校

【目指す子どもの姿】

か し こ く	【学力アップ】 基礎基本の，確かな学力を身に付けた子ども (NRT:児童個々に，今年の5ポイントアップ)	・学習の仕方がわかり，基礎基本を確実に身に付けた子ども ・課題意識を持ち進んで学び，自ら創造したり工夫して表現したりする子ども ・夢に向かって日々努力し，学び続ける子ども
や さ し く	【思いやりアップ】 礼儀正しく親切で，思いやりのある子ども (いじめ0・不登校0)	・礼儀正しく，思いやりの心を持ってみんなと仲よくし，人の痛みのわかる子ども ・責任ある態度で，目標を達成したり奉仕(ボランティア)したりする子ども ・自然や生命を大切にし，明るく生き生きと生活する子ども
た く ま し く	【体力・気力アップ】 心身ともに健康で，ねばり強く最後まで頑張る子ども (体力・運動能力:児童個々に，今年の5ポイントアップ)	・自分の体力・運動能力の課題を把握し，進んで運動に取り組む子ども ・心身の健康づくりに努め，安全の習慣を身に付けた子ども ・生涯を見通し，望ましい食習慣を身に付けた子ども

【目指す教師の姿】

愛情と和に満ち，人権意識を高め，率先垂範する人間性豊かな教師
(やさしさときびしさ)
授業を大切にし，常に研鑽に努め，指導力の向上を図る教師 (プロとしての職業感)
互いに協力し合い，子どもの立場に立った実践に努める教師 (やる気・チームワーク)
子どもとともに行動し，保護者や地域住民の信頼に応える教師 (信頼・連携)

【目指す学校の姿】

きまり正しく，やさしさとあいさつに満ちあふれた楽しい学校 (楽しい学校)
助け合い磨き合いながら学ぶ喜びに満ちた生き生きした学校 (伸びゆく学校)
花と緑と郷土のよさを生かした，地域に開かれた美しい学校 (美しい学校)
地域に信頼され，連携を図りながら，のびのびと活動できる安全な学校 (信頼・安全な学校)

【目指す家庭の姿】

団らんと安らぎを持ち，明日への希望を抱かせる家庭 (癒し，家族愛，絆，信頼)
幼児や高齢者をはじめ，家族を大事にする家庭 (思いやり，やさしさ)
やさしさときびしさがあり学習意欲に満ちた家庭 (善悪の判断，向上心，生涯学習)
社会の構成員として，PTAや地域行事に進んで参加する家庭 (社会性，協調性，ボランティア)

4 重点目標

- (1) 一人一人の学力の的確な把握と、5ポイントアップのための指導法改善
- (2) 豊かな表現力やコミュニケーション能力を高める、小中一貫教育の推進
- (3) 一人一人の実態の的確な把握と、個別の教育的ニーズに応じる特別支援教育の推進
- (4) 人権同和教育の視点に立つ学習指導や諸活動の展開
- (5) やさしさや思いやりなどの豊かな心を育てる読書活動の推進
- (6) 一人一人の体力・運動能力の的確な把握と、体育授業や一校一運動などの充実
- (7) 保健安全・健康教育の推進と、基本的生活習慣の定着
- (8) 複式小規模校の特性を生かした教育活動の推進
- (9) 家庭や地域社会と強く連携し、特色ある開かれた学校づくりの推進

5 努力点と具体的方策

努力点	具体的方策
1 基礎基本の確かな学力を身に付けた子どもの育成 (学力アップ)	1 1単位時間の授業を大切にした、課題解決学習の推進
<p>課題を把握し、主体的に取り組む学習態度の育成</p>	<p>(1) 授業時間での共通実践 学年に応じた「発表話形」の定着、発表力の向上 自力解決やペア学習(学習形態)の充実と賞賛 相互解決による練り上げの充実と板書の構造化 事象提示等の工夫による学習意欲の喚起 個に応じた指導の充実(鹿児島チャレンジの活用)</p> <p>(2) 北薩の授業づくり3ポイントの継続実践 目標の明確化 ・「まとめ」と対応した「めあて」の板書 言語活動の充実 ・書く活動、話す活動の充実 ・「考える」活動、学習プロセスの重視 ラスト10分の充実 ・「めあて」と対応した「まとめ」の板書 ・子どもの学習結果の確かな把握(確かめテストの実施)</p> <p>(3) 高校入試小学校学習内容(目安点)の実施(5・6年)</p> <p>(4) 45分枠にこだわらない弾力的な授業の計画(ノチャイム)</p> <p>(5) コンピュータ・視聴覚機器などのICTの利活用</p>
	2 個に応じた指導の工夫
	<p>(1) 実態・変容の的確な把握 - 標準学力検査(5ポイントアップ)、基礎基本定着度調査、全国学力・学習状況調査等</p> <p>(2) 実態に基づく、一人一人に応じた教材研究と指導計画の工夫 - 個別支援表の作成と改善</p> <p>(3) 教科書を正しく読むことの徹底 - 朝の全校読書、教科学習内での読む時間の確保、家庭での読書と見届け</p> <p>(4) 漢字力・計算力の定着 - 教科学習時、チャレンジ(朝・業間・月1回6校時)、学期末漢字力計算力テストなど</p> <p>(5) 学習のしつけ、学業指導の徹底(姿勢、鉛筆の持ち方等)</p> <p>(6) 家庭学習の時間・内容と保護者への啓発(家庭学習の手引き)</p> <p>(7) 作品展への積極的な応募(年間一人3回以上の入賞)</p>
	3 小中一貫教育の推進
	<p>(1) 「コミュニケーション科」指導計画の改善</p> <p>(2) 育てる4つの力(A:人間関係構築力, B:自己表現力, C:伝え合う力, D:未来創造力)</p> <p>(3) 共通単元及び課題別単元指導内容の改善充実 同(類似)内容9年間の学年の系統性 期別における育てる資質や能力の設定(評価規準) 中期(小5・小6・中1)の合同単元設定</p> <p>(4) 小小連携・中小連携の充実 教師間の連携(学習指導, 生徒指導, 家庭・地域連携) 児童生徒の交流活動, 各種行事の合同実施</p>
	4 英語活動(新設「外国語活動」)の充実
	<p>(1) コミュニケーション能力の素地の育成</p> <p>(2) 日本と外国の言語や文化についての体験的な理解</p> <p>(3) 音声や文字, 基本的な表現への関心・意欲の喚起</p> <p>(4) 指導計画の改善充実, 教材・教具の整備</p> <p>(5) 中学校英語教師の活用(中小連携)</p>

努力点	具 体 的 方 策
<p>学習環境の整備・ 充実</p>	<p>5 学習支援としての環境の整備</p> <p>(1) 学習の振り返りと未習内容へ生かす設営の工夫充実 (2) 校舎各部位や設備を活用した掲示(学習意欲の喚起) (3) 余裕教室の有効活用 - エルーム, ふれあい教室など (4) 理科・音楽・家庭科学習の場に相応しい特別教室設計 (5) 量概念(長さ, 重さ, 体積, 容積)把握の体験場所設置 (6) 学校園・学級園・教材園の整備, 適期の栽培 (7) 教室内・廊下等の整理整頓, 備品配置, 黒板面の整理</p> <p>6 情報教育の充実</p> <p>(1) コンピュータ活用の環境づくり 操作技術の習得と情報モラルの定着, 情報収集と選択 市販ソフト等の活用による学習のまとめと定着 調べ学習におけるインターネットの活用(校内LAN) 学習のまとめや教育活動等の情報発信(ホームページ)</p> <p>(2) テレビ会議システムの有効活用(各学年月1回)</p> <p>7 学習情報センターとしての学校図書館の整備・充実</p> <p>(1) 調べ学習に利用する蔵書の充実 (2) 図書室の掲示の工夫, 図書館便り発行(読書意欲喚起)</p> <p>8 地域の自然・施設・人材の活用, 学校開放, 学校評価</p> <p>(1) 諸行事への保護者・地域民の参観促進 (2) 地域が育む「かごしまの教育」県民週間の充実 - 参観者 10%アップ, 参加型学習の展開, 校区の先輩の授業 (3) 夢を育む進路指導 - 進学先中学校での入学説明会と英 語等の学習体験, 校区の先輩の講話, 1/2成人式など (4) 外部評価実施と教育課程改善 - 児童・保護者・学校関 係者評価委員の評価, PTA・学校だより・HP等で公表 (5) 「馬越ふるさと先生」リスト・施設マップの充実と教科 等への位置付け, 「わくわく馬越ん子塾」の内容充実 (6) PTA 行事・地域行事への職員の積極的参加</p>
<p>力量を高める研修 の充実</p>	<p>9 児童の実態に基づいた研究テーマ・仮説・内容の設定</p> <p>(1) 標準学力検査(NRT), 基礎・基本定着度調査, 全 国学力・学習状況調査等の実施と分析 (2) 実態把握と支援 - 個人カルテ・支援表の作成と改善 (3) 全員研究授業をとおした研究の累積とテーマ解明 (4) 複式少人数学級の指導法研究 学習ガイドによる自学自習・一人学びの習熟 複式授業の効率的・効果的な指導過程等の研究 (5) 学力向上対策委員会の充実 読み・書き・計算の継続徹底指導と変容の把握(チャレンジ) 生活指導と関連を図り, 「個別支援表」を基にした協議 (6) 研究公開等への計画的出席と報告会の開催(学期1回) (7) 教育センター短研・土曜講座・来所研修等の受講</p> <p>10 個人研修の推進</p> <p>(1) 専門教科・領域, 職種に応じた指導技術の向上 (2) 個人テーマの設定, 計画・中間発表, 論文全員応募 (3) 自主研究団体研究への積極的参加 - 各教科・領域等</p>
<p>2 礼儀正しく, 親切で, 思いやりのある子どもの育成 (思いやりアップ)</p>	
<p>基本的生活習慣の 育成, 児童理解によ る積極的な生徒指導 の推進</p>	<p>1 生活目標の焦点化と全校指導態勢</p> <p>(1) 学年の発達段階に即した生活目標の再話・具体策 (2) 一事徹底の推進 - あいさつ, ことば遣い, 時間厳守等 (3) 見届け・評価, その場指導, 組織的共通指導</p> <p>2 一人一人の心に届く生徒指導の推進</p> <p>(1) 全児童, 全保護者対象の教育相談の実施 (2) 転入児童に対する転入初期の教育相談の充実 (3) 家庭・関係機関との連携 - 家庭訪問, 連絡帳・週報・ 電話等, 生指研・外指連・駐在所等との連携 (4) ノーチャイムによる自主的態度の育成(始・終の厳守) (5) 「みんなで育てる北薩っ子」5つの実践 (6) いじめ予防の徹底, 学校適応支援委員会の充実 定期的ないじめ等実態調査の実施, 早急な組織的対応 「いじめ防止チェックポイント」「いじめ対策必携」の活用 「いじめ問題を考える週間」の指導の充実(4・9月)</p>

努力点	具体的方策
基本的生活習慣の育成，児童理解による積極的な生徒指導の推進	「心の教育の日」の道徳授業の実践と指導の工夫(1月) いじめ問題に対する基本的認識 ・いじめは，人間として絶対に許されない行為 ・いじめは，どの子どもにも起こり得る ・いじめられている子どもの立場で寄り添い，守り通す
汗と心の教育の推進	3 教児一体となった環境美化の推進 (1) 緑化・美化活動 - 朝のボランティア活動，縦割り清掃，「創意を生かした活動」や「総合的な学習の時間」の充実 (2) ハートピア運動の推進 花いっぱい運動 体験活動の充実 読書活動の充実 あいさつ運動の推進 ボランティア活動，小さな親切運動の推進 人権同和教育の推進 (3) 青少年赤十字(JRC)活動の取組 3つの実践目標(健康・安全，奉仕，国際理解・親善) キャッチフレーズ「気づき・考え・実行する」
道徳的実践力の育成	4 道徳性育成の要としての道徳の時間の充実 (1) 指導計画改善 - 重点指導内容，郷土・福祉資料等活用 (2) 内面の感動ある授業づくり - 道徳的心情・判断力・道徳的実践力の高揚，指導過程，資料，地域の人材活用 5 日常生活における道徳的実践力の高揚 (1) 授業や特別活動などとの関連，相互補完 (2) 全職員の共通認識，その場指導 - 各教科，掃除，クラブ活動，委員会活動等の全教育活動をとおした指導 (3) 地域の人材活用 - 人材マップの整備，講話，ふれ合い活動 (4) 家庭との連携を図った指導 - 「我が家の教育の日」の推進，一家庭一家訓，本校目指す家庭の姿
人権同和教育や国際理解教育の視点に立った教育活動の推進	6 やさしげや思いやり，人の痛みのわかる児童の育成 (1) 人権同和教育の計画的指導 重点目標への位置づけと職員研修の充実 各教科，道徳，特別活動などをとおした人権教育の推進 校内人権週間の内容の工夫 (2) 幼児・高齢者等とのふれあい活動の充実 「コミュニケーション科」「総合的な学習の時間」「創意の時間」等におけるふれあい活動の推進 「かごしまの教育」県民週間等でのふれあい活動 地域人材講師による講演・スポーツなどを通じた交流，薩摩川内元気塾の充実 (3) 相手の立場に立った，適切な言葉遣いや接し方 縦割り班活動，委員会活動，クラブ活動等をとおした下級生・上級生へのことば遣いや接し方の指導 各教科，コミュニケーション科等における調べ学習，電話による依頼，手紙での依頼文等を通じた具体的指導
特別支援教育の充実	7 特別な教育的支援の推進 (1) 一人一人の実態把握，教育的ニーズに応じた支援 「気づきのためのチェックリスト」 - 学習面・行動面 「個別の指導計画」の作成と変容の記録，引き継ぎ 「個別の教育支援計画」の策定，関係機関との連携 (2) 学校適応支援委員会(校内委員会)の充実 特別支援教育コーディネーターと保護者・関係機関との連絡調整 全職員による一人一人の実態の共通認識・共通実践
読書指導の充実	8 全校読書活動の推進 (1) 朝の全校読書タイムの充実(全児童・全職員，10分) (2) 学年毎の年間目標冊数の設定と読書意欲の喚起 (3) 図書室の整備・設営と利用指導 (4) 読書月間中の内容の工夫・改善 (5) コミュニケーションタイムの充実(音読・朗読など) (6) 親子読書の日(毎月23日)の位置付け，家庭読書の推進 (7) 市移動図書館の利用指導 (8) P T A・地域読書ボランティア団体等との連携 (9) 家庭での読書活動の充実(家庭学習の手引き)

努力点	具 体 的 方 策
3 心身ともに健康で	ねばり強く最後まで頑張る子どもの育成 (体力・気力アップ)
たくましい気力・ 体力の育成	<p>1 課題意識を持って取り組む体育学習の充実</p> <p>(1) 新体力テスト等の結果分析による一人一人の実態・変容の的確な把握(5ポイントアップ, 年2回実施)</p> <p>(2) 個に応じた目標設定と取り組み, 変容の把握 学習カードの活用, 劣る体力・運動能力を高める運動の導入</p> <p>(3) 一校一運動(駆け足・持久力向上)の推進</p> <p>(4) がんばりカードの活用による意欲の喚起</p> <p>(5) 「体づくり運動」領域の充実 基本的な動きを培う 発達段階に即した, 全学年での系統的指導 心と体の一体化, 体の調整, 仲間との交流, 体力向上</p> <p>2 郷土のよさや伝統を生かした気力・体力づくりの推進</p> <p>(1) 表現運動 入来音頭, はんや節, 太鼓踊りなど</p> <p>(2) 綱引き大会, ドッジボール大会, 5人6脚等への参加</p> <p>3 家庭や地域における体力づくり</p> <p>(1) 家庭でできる体力づくりの紹介</p> <p>(2) 新体力テスト結果に基づく親子で取り組む運動の啓発</p> <p>(3) PTA・地域・市主催等の体力・気力づくり大会への参加</p>
健康・安全教育の 充実	<p>4 保健目標の焦点化と全校指導態勢</p> <p>(1) 学年の発達段階に即した保健目標の再話・具体策</p> <p>(2) すこやかタイム(保健指導)での重点指導</p> <p>(3) 見届け・評価, その場指導, 組織的共通指導</p> <p>5 危険予知能力と危機意識の高揚</p> <p>(1) 危機意識を抱かせるきめ細かな指導 校内での過ごし方 廊下・階段歩行, 理科・家庭科学習・クラブ活動等での安全指導, 落下防止 校庭での遊び方, 正しい遊具の使い方指導 危険予知トレーニング(KYT)の実施</p> <p>(2) 防火防災意識の高揚と安全な避難体制 火災・震災・風水害等を想定した避難訓練</p> <p>(3) 不審者対策の充実 来訪者の的確な把握 正門・校舎入り口等への張り紙 あいさつ, 声かけ運動の推進 緊急時連絡体制の共通理解, スカールガード等との連携 「110番の家・校区安全マップ」の改善と家庭への周知 不審者対応訓練, 「110番の家」駆け込み訓練の実施 防犯ベルの常時携行, 確認</p> <p>(4) 登下校及び週休日等における安全指導 交通事故防止, 水難事故防止, 不審者対応「いかのおすし」 危険な遊び, 危険な遊び場(校区安全マップの改善)</p> <p>(5) 総合的な学校安全の推進 学校安全の日(毎月11日)の設定, 「安全だより」発行 施設・設備の安全点検の実施と早急な対応 安全な登下校, 不審者対応などの意図的な安全指導</p> <p>6 食育・保健衛生の充実</p> <p>(1) 安全で衛生的な給食指導 給食指導年間計画, 給食指導の実際, 異物混入対策</p> <p>(2) 食に関する指導の充実 「食育の日」(毎月19日)の設定, 食育年間指導計画, 「食育だより」発行, 栄養教諭による栄養指導 学校保健安全委員会との連携・朝食の摂取, 栄養バ ランスのとれた食事, 家族一緒に食事の推進</p> <p>(3) 疾病等の予防と早期治療 - 手洗い・うがい・歯磨き, 早寝早起きの徹底, 家庭との連携・啓発(保健強調週間)</p> <p>(4) 児童保健安全委員会の充実(保健安全健康の自覚化)</p> <p>7 心の健康づくり</p> <p>(1) 生徒指導, 道徳指導等との関連を図った取り組み</p> <p>(2) 養護教諭の専門性を生かした授業の展開(TT等)</p> <p>(3) 生命尊重・人権尊重に基づいた性教育の充実</p> <p>(4) 喫煙, 飲酒, 薬物乱用防止教育の充実</p> <p>(5) 迅速な情報収集, 家庭との連携, 健康相談</p>